

海軍公報

第八百五十號

昭和四年十一月十五日(金)
海軍大臣官房

○令 達

官房第三六五二號 昭和十一年官房第一九九號ニテ本號廢止
佐世保海軍軍需部上海軍需品供給所ニ勤務スル雇員
人ノ給料ハ雇員備人給與規則第一條ノ規定ニ拘ラズ當
分ノ内左ノ金額以内トス

昭和四年十一月十五日

海軍大臣

雇員

筆生 月給百七拾五圓

備人

倉庫手 日給四圓五拾錢

○通 牒

昭和四年十一月十五日

海軍省教育局

海軍各廳御中

海軍公報 第八百五十號

昭和四年十一月十五日

一九三

第二回思想研究資料豫約ノ件通知

當局發行ノ思想研究資料部内要望ノ向ニ實費ヲ以テ配
布可致候條左記諸項御承知ノ上各廳ニ於テ取纏メ御申
込相成度

記

一、實費 一部 金十錢

二、第二回豫約申込ハ 自第二十四號至第三十三號

(代金一圓)トシ代金前納相成度

三、十二月ノ定期異動後各廳毎ニ申込員數取纏メノ上

御通知相成度

四、第二回ノ分ハ昭和五年四月迄ニ全部發刊ノ豫定

五、當局ニ申込期限 十二月二十日

期限ニ切迫セル向ハ電報ニテ御通知相成度

六、教育局口座番號 東京八一四三三番

○訓 令

海軍省出仕海軍中佐 岩下保太郎

1972

海軍省人事局ニ於テ服務スヘシ

同 木幡 行

海軍省教育局ニ於テ服務スヘシ

同 山村 實

海軍省軍需局ニ於テ服務スヘシ

同 海軍少佐 友成 佐市郎

海軍省人事局ニ於テ服務スヘシ

同 海軍大尉 西澤 誠二

海軍大臣官房ニ於テ服務スヘシ

同 海軍機關大佐 梶本 金平

海軍省軍需局ニ於テ服務スヘシ(以上註明海軍大臣)

○ 辭 令

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手

海軍技手 辻 影 雄

海軍艦政本部造船監督助手ヲ命ス

米國へ出張ヲ命ス

海軍航空本部勤務海軍技手 千葉 宗三郎

海軍航空本部造兵監督助手ヲ命ス

佛國へ出張ヲ命ス

(各通)

海軍技手 中村 壽

同 高柳 弁

歸朝ヲ命ス(以上註明海軍省)

第一課勤務ヲ命ス 海軍中佐 岩下 保太郎

海軍少佐 友成 佐市郎

第二課勤務ヲ命ス(以上註明海軍省人事局)

○ 雜 款

○ 出發

米國 海軍機關少佐 加藤 義夫 十一月横濱發 丸コレヤ

○ 恩給年 叙勳年 加算調書挿換及補足用紙

右配付済

補足用紙ハ下巻末尾ニ綴込ミ置キ紛失、亂用ノコトナキ様注意ノコト、爾後不足トナリタルトキハ海軍省人事局第二課又ハ海軍人事部ニ請求相成度 (海軍省人事局)

○ 學生乘艦期日

來十二月一日任命セラルベキ運用術練習艦航海學生ハ同九日授業開始ノ豫定ニ付八日迄ニ乘艦セシメラレ度 (運用術練習艦春日)

1973

○艦船所在

指△印△ハホフ
指定ヲ要セズ

○十一月十五日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩△、日進△、加賀△、金剛△、八雲△、長門、五十鈴、口山城、口榛名、ト衣笠、

加古、古鷹、青葉、ト赤城、風翔

区峯風、澤風、矢風、沖風、区灘風、汐風、

島風、夕風、区太刀風、帆風、羽風、秋風、

区朝風、春風、松風、旗風、区楠、梅、区榊、

杉、柏、松、桂、楓、磯波

呂一、呂二、呂三、区呂二二、

呂三〇、呂三一、区呂五八、呂五七、

呂五九、区伊二、伊一、伊三、区伊二四、

伊二一、伊二二、伊二三

区掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

富士、尻矢、膠州、大和、鳴戸、高崎

(伊五九)

【浦賀】

(嚴島)

【伊東】

浦波

【大湊】

野風、沼風、波風、神風

【吳】

霧島△、伊勢、阿武隈、那珂、平戸、扶桑、

勝力、淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、

大泊

妙高、那智、日向、ト神通、ト鬼怒、ト長鯨

区深雪、初雪、白雪、吹雪、区叢雲、東雲、

薄雲、白雲、区若竹、吳竹、早苗、早蕨、

区江風、谷風、菊、葵、区萩、葛、藤、薄、

区夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、区海風、山風、

檜、榎

呂一、呂五二、呂二八、区呂一四、

呂一五、呂一六、区呂一八、呂一七、

呂一九、区呂五六、呂五四、呂五五、

伊六一、区伊五二、伊五一、区伊五五、

伊五三、伊五四、区伊五八、伊五六

区掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二

劍崎、攝津、石廊、朝日、隠戸、間宮

(伊五七)、(伊六四)

【大阪】

(綾波)

【神戸】

(伊四)、(伊六二)

【徳山】

青島

【舞鶴】

吾妻

区逆△、蓼△、蓬△

(敷波)

【佐世保】

若宮、夕張、川内△、駒橋、出雲、球磨△、

龍田、熱海、常磐、足柄、羽黒、陸奥、

比叡、ト迅鯨、ト由良、長良、名取

区桐、櫻、橘、樺、区阜月、水無月、文月、

長月、区望月、菊月、三月月、夕月、区櫻、

1974

桃、柳、檜、區葦、菱、董、區追風、疾風、朝風、夕風、區如月、陸月、彌生、卯月、桑

呂二、呂三、呂四、呂五、呂三二、呂二五、區呂二四、呂二二、區呂六八、呂六三、呂六四、區呂三〇、呂二九、呂三二、區呂六〇、呂六一、呂六二、區呂六五、呂六六、呂六七、伊六三、敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多、早鞆

(伊六〇)

【馬公】北上

區梅、柿、榆、栗

【鎮海】區竹、樅、榧、梨

【青島】區木曾、對馬

區榎、椿、櫻

【上海】浦風

【鎮江】保津

【南京】利根

【蕪湖】伏見

【九江】堅田

【大冶】區壁、賊

【漢口】區安宅、矢矧

【長沙】區羽

【沙市】區羽

【宜昌】北良

【重慶】勢多

【廣東】宇治

【航海中】

區磐手、淺間 (六日「マンザニヨ」發「ヒロ」)

洲崎 (十一日「横須賀發」「ホノルル」)

神威 (十二日「ヒロ」發「徳山」)

春日 (十三日「佐世保發」「横須賀」)

多摩 (十四日「舞鶴發」「若狹灣」)

區呂五三、呂五一 (十四日「忠海發」「宮島」)

室戸 (十四日「鎮海發」「青島」)

區濱風、時津風、天津風、磯風 (十五日「鞆發」「宮島」)

區呂二七、呂二六 (十五日「栗島發」「小豆島内海」)

野島 (十五日「横須賀發」「佐世保」)

(部内限四頁)

1975

海軍公報

第八百五十一號

昭和四年十一月十六日(土)
海軍大臣官房

○辭令

英國へ出張ヲ命ス

海軍技手

安島 保男

同

逸見 昭房

歸朝ヲ命ス(以上^註海軍省)

海軍大尉 西澤 誠二

電信課勤務ヲ命ス(註海軍大臣官房)

○雜款

豫備役海軍大佐正五位勳三等功五級園田般次郎本月十三日静岡市東草深町二ノ二八自宅ニ於テ卒去セリ

豫備役海軍藥劑少佐正六位勳五等小林眞砂雄本月九日横濱市十全病院ニ於テ死去セリ

海軍造兵少佐從六位伊東祐親本月十三日神奈川縣小田原町十字四ノ九四一自宅ニ於テ死去セリ

海軍公報 第八百五十一號 昭和四年十一月十六日

一一九七

1976

○艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○十一月十六日午前十時調

【横須賀】阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、

長門、五十鈴、口山城、口榛名、ト衣笠、

加古、古鷹、青葉、ト赤城、風翔

区峯風、澤風、矢風、沖風、区灘風、沙風、

島風、夕風、区太刀風、帆風、羽風、秋風、

区朝風、春風、松風、旗風、区楠、梅、区榊、

杉、柏、松、桂、楓、磯波、浦波

呂一六、呂二二、呂一三、区呂二二、

呂二〇、呂二一、区呂五八、呂五七、

呂五九、区伊二、伊一、伊三、区伊二四、

伊二一、伊二二、伊二三

区掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

富士、尻矢、膠州、大和、鳴戸、高崎

(伊五九)

【浦賀】(嚴島)

【大湊】(嚴島)

区野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】霧島、伊勢、阿武隈、那珂、平戸、扶桑、

勝力、淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、

妙高、那智、日向、区神通、区鬼怒、区長鯨

区深雪、初雪、自雪、吹雪、区叢雲、東雲、

薄雲、自雲、区若竹、吳竹、早苗、早蕨、

区江風、谷風、菊、葵、区萩、葛、藤、薄、

区夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、区海風、山風、

檜、榎

呂一、呂五二、呂二八、区呂一四、

呂一五、呂一六、区呂一八、呂一七、

呂一九、区呂五六、呂五四、呂五五、

伊六一、区伊五二、伊五一、区伊五五、

伊五三、伊五四、区伊五八、伊五六

区掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二

劍崎、攝津、石廊、朝日、隠戸、間宮、

青島

(伊五七)、(伊六四)

【大阪】(綾波)

【神戸】(伊四)、(伊六二)

【宮島】区濱風、時津風、天津風、磯風

区呂五三、呂五一

【舞鶴】吾妻、多摩

区速、区蓼、区蓬

(敷波)

【佐世保】若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、

龍田、熱海、常磐、足柄、羽黒、陸奥、

比叡、ト迅鯨、ト由良、長良、名取

区桐、櫻、橘、樺、区阜月、水無月、文月、

1977

長月、廿四日、朝月、廿五日、夕月、廿六日、
桃、柳、楢、区、葉、菱、董、区、追、風、疾、風、
朝、風、夕、風、区、如、月、陸、月、彌、生、卯、月、
桑

呂三、呂三、呂四、呂五、呂三一、
呂三五、呂二四、呂三三、呂六八、
呂六三、呂六四、呂三〇、呂二九、
呂三三、呂六〇、呂六一、呂六二、
呂六五、呂六六、呂六七、伊六三、
敷島、襟裳、知床、能登、鶴見、佐多、
早鞆
(伊六〇)

馬公 北上
鎮海 区、梅、柿、榆、栗
青島 区、竹、樅、榧、梨
上海 浦風
鎮江 保津
南京 利根
燕湖 伏見
九江 堅田
大江 嗟峨
漢口 区、安宅、矢矧
長沙 区、羽
沙市 鳥羽

【宜昌】 比良
【重慶】 勢多
【廣東】 宇治

【航海中】

▷磐手、淺間 (六日「マンガザニヨ」發)「ヒロ」
洲崎 (十一日「横須賀發」)「ホノルル」
神威 (十二日「ヒロ」發)「徳山」
春日 (十三日「佐世保發」)「横須賀」
室戸 (十四日「鎮海發」)「青島」
区、横、樺、櫻 (十五日「青島發」)「旅順」
呂二七、呂二六 (十五日「粟島發」)「小豆島内海」
野島 (十五日「横須賀發」)「佐世保」

(部内限二頁)

1978

海軍公報

第八百五十二號

海軍大臣官房

昭和四年十一月十八日(月)

○通牒

經給第八六號

昭和四年十一月十八日

海軍省 經理局

關係各廳御中

海軍燃料廠探炭部ニ至ル順路ノ件通牒

海軍燃料廠探炭部應舎移轉ニ付鹿兒島本線ニヨリ同部ニ旅行シ又ハ同部ヨリ旅行スル場合鐵道賃ノ計算ハ自今吉塚驛ヲ經由シ新志免驛(統前參宮鐵道現任ハ三等車ノミ)ヲ終起點トスルコトニ一定ス

艦本第五九五三號

海軍共濟組合病院規則第三十四條ニ依ル會計整理科目

表ヲ別冊ノ通定メ昭和四年十二月一日ヨリ適用ス

別冊ハ要スル向ニ配付ス

昭和四年十一月十三日

海軍艦政本部長

海軍公報 第八百五十二號 昭和四年十一月十八日

二二〇一



海共第二四六號 昭和八年規程 第一〇四條ノハ
海軍共濟組合購買所及同病院ニ於テ必要アルトキハ左
記金額以内ノ現金ヲ手元保管金ト爲スコトヲ得

海軍艦政本部長

購						購買所名	手元保管金額
買	廣	舞	佐	吳	橫		
德山	平塚	廣	舞鶴	佐世保	吳	橫須賀	一、〇〇〇
一五〇	一五〇	三〇〇	七〇〇	一、〇〇〇	二、五〇〇		
病						病院名	手元保管金額
買	廣	舞	佐	吳	橫		
德山	平塚	廣	舞鶴	佐世保	吳	橫須賀	三〇〇
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一五〇	二〇〇	三〇〇		

1979

所				
東京	大湊	鎮海	馬公	平壤
一五〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一五〇
院				
東京	大湊	鎮海	馬公	
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	

○辭令

海軍主計中佐 山本丑之助
 海軍生徒採用試験常置委員ヲ免ス
 海軍主計少佐 森島 種雄
 海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス(以上 海軍省)
 海軍主計大尉 福本 酉吉
 上海陸戰隊ニ於ケル經費支拂及漢口陸戰隊殘務整理
 ニ要スル經費支拂ノ爲第一遣外艦隊臨時分任出納官
 吏ヲ命ス
 同 大谷 茂
 同上臨時分任出納官吏ヲ免ス(以上 海軍省經理
 局支出官)

○雜款

○郵便物閉塞交換開始
昭和三十五年三月五日
 特務艦佐多北米方面行動中左記期間同艦ト
 間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ開始セラレタリ
 同艦内地發ノ日ヨリ桑港發迄ノ期間
 (海軍省 副官)

○司令驅逐艦變更
 第二十九驅逐隊司令ハ本月十四日司令驅逐艦ヲ一時追
 風ヨリ朝風ニ變更セリ

○住所變更
 海軍政務次官男爵矢吹省三ハ住所ヲ左記ニ變更セリ
 赤坂區南坂町一七官舎(電話青山一二九〇番)

○出發
 海軍機關中佐 櫻井 忠武
三月五日 東京發
 海軍造船中佐 福田 啓二
同日 歸戶發
 鹿島丸

○正誤
 本月十三日公報通牒欄經給第八三號第一項中「支給ス
 ベキ旅費中」ノ次ニ「赴任手當」ヲ脱ス

1980

○艦船所在

△印ハ「ハ」ホ
指定ヲ要セズ

○十一月十八日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、

長門、五十鈴、春日、日山城、日榛名、

衣笠、加古、古鷹、青葉、赤城、鳳翔、

峯風、澤風、矢風、沖風、灘風、沙風、

島風、夕風、太刀風、帆風、羽風、秋風、

朝風、春風、松風、旗風、楠、梅、神

杉、柏、松、桂、楓、磯波、浦波

呂一、呂二、呂三、呂四、

呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、

伊一、伊二、伊三、伊四、

伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、

伊十、伊十一、伊十二、伊十三、

伊十四、伊十五、伊十六、伊十七、

伊十八、伊十九、伊二十、伊二十一、

伊二十二、伊二十三、伊二十四、

伊二十五、伊二十六、伊二十七、

伊二十八、伊二十九、伊三十、

伊三十一、伊三十二、伊三十三、

伊三十四、伊三十五、伊三十六、

伊三十七、伊三十八、伊三十九、

伊四十、伊四十一、伊四十二、

伊四十三、伊四十四、伊四十五、

伊四十六、伊四十七、伊四十八、

伊四十九、伊五十、伊五十一、

伊五十二、伊五十三、伊五十四、

伊五十五、伊五十六、伊五十七、

伊五十八、伊五十九、伊六十、

伊六十一、伊六十二、伊六十三、

深雪、初雪、白雪、吹雪、叢雲、東雲、

薄雲、白雲、若竹、吳竹、早苗、早蔭、

江風、谷風、菊、葵、萩、葛、藤、

夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、海風、山風、

檜、榎、濱風、時津風、天津風、磯風、

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、

呂六、呂七、呂八、呂九、呂十、

呂十一、呂十二、呂十三、呂十四、

呂十五、呂十六、呂十七、呂十八、

呂十九、呂二十、呂二十一、呂二十二、

呂二十三、呂二十四、呂二十五、

呂二十六、呂二十七、呂二十八、

呂二十九、呂三十、呂三十一、

呂三十二、呂三十三、呂三十四、

呂三十五、呂三十六、呂三十七、

呂三十八、呂三十九、呂四十、

呂四十一、呂四十二、呂四十三、

呂四十四、呂四十五、呂四十六、

呂四十七、呂四十八、呂四十九、

呂五十、呂五十一、呂五十二、

呂五十三、呂五十四、呂五十五、

呂五十六、呂五十七、呂五十八、

呂五十九、呂六十、呂六十一、

呂六十二、呂六十三、呂六十四、

呂六十五、呂六十六、呂六十七、

呂六十八、呂六十九、呂七十、

呂七十一、呂七十二、呂七十三、

呂七十四、呂七十五、呂七十六、

呂七十七、呂七十八、呂七十九、

呂八十、呂八十一、呂八十二、

呂八十三、呂八十四、呂八十五、

【大阪】

若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、

龍田、熱海、常磐、足柄、羽黒、陸奥、

比叡、迅鯨、山良、長良、名取、

桐、櫻、橘、皋月、水無月、文月、

長月、望月、菊月、三月月、夕月、

桃、柳、檜、葉、菱、菫、追風、疾風、

那智、日向、神通、鬼怒、長鯨、

霧島、伊勢、那珂、平戸、扶桑、勝力、

淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、妙高、

那智、日向、神通、鬼怒、長鯨、

霧島、伊勢、那珂、平戸、扶桑、勝力、

淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、妙高、

那智、日向、神通、鬼怒、長鯨、

霧島、伊勢、那珂、平戸、扶桑、勝力、

淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、妙高、

【佐世保】

若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、

龍田、熱海、常磐、足柄、羽黒、陸奥、

比叡、迅鯨、山良、長良、名取、

桐、櫻、橘、皋月、水無月、文月、

長月、望月、菊月、三月月、夕月、

桃、柳、檜、葉、菱、菫、追風、疾風、

那智、日向、神通、鬼怒、長鯨、

霧島、伊勢、那珂、平戸、扶桑、勝力、

淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、妙高、

那智、日向、神通、鬼怒、長鯨、

霧島、伊勢、那珂、平戸、扶桑、勝力、

淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、妙高、

那智、日向、神通、鬼怒、長鯨、

霧島、伊勢、那珂、平戸、扶桑、勝力、

淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、妙高、

海軍公報

第八百五十三號

海軍大臣官房

昭和四年十一月十九日(火)

○令 達

官房第三六七九號

來二十三日新嘗祭ニ付在京親任官、同待遇、勅任官、同待遇ハ同日午後五時三十分賢所參集所へ參集スベシ

服裝 正裝、大禮服

昭和四年十一月十九日

海軍大臣

○通 牒

昭和四年十一月十八日

海軍大學校長

海軍軍醫學校長

在京各廳高等官殿

本月二十七日(水曜日)海軍大學校ニ於テ兩校卒業式施行可致候ニ付テハ當日

天皇陛下 御臨幸ノ御内定モ有之候間午前九時迄ニ御來校被下度此段御案内申上候

○雜 款

○驅逐艦進水

佐世保海軍工廠ニ於テ建造ノ驅逐艦朝霧本月十八日午前九時十五分進水セリ

○司令驅逐艦變更

第二十九驅逐隊司令ハ本月十五日司令驅逐艦ヲ朝風ヨリ追風ニ變更セリ

○郵便物發送先

第二艦隊司令部宛

十一月二十九日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
其ノ後ハ 佐世保

備考 本月三十日旗艦ヲ軍艦榛名ヨリ軍艦足柄ニ變更ノ豫定

特務艦佐多宛

海軍公報 第八百五十三號

昭和四年十一月十九日

二〇五

1983

十一月二十日迄 勸進見込ノモノハ 佐世保
十一月二十六日迄 同 横濱郵便局氣付(軍艦郵便)
五年一月三十一日迄 同 徳山郵便局留置
其ノ後ハ 佐世保

○郵便物發送先變更(十一月十一日)
特務艦鶴見宛 (本欄参照)
從前ノ通 佐世保

○學生入校期日
本月三十日附任命豫定ノ本校各種學生ニ對シ十二月十日午前十時入校式施行ニ付同月九日迄ニ本校ニ着任セシメラレ度
(海軍大學校)

○學生着任期日
今般任命相成ルベキ本校各種學生ハ來十二月九日始業式舉行可致ニ付其ノ前日迄ニ着任セシメラレ度
(海軍水雷學校)

豫備役海軍少佐正六位勳四等若住誠一郎本月十四日大阪市東成區野江町三ノ五〇四自宅ニ於テ死去セリ

○訂正
退後海軍遺機中佐從五位勳四等冰井壯吉本月十四日東京市外日暮里渡邊町一〇四〇自宅ニ於テ卒去セリ

○訂正
本月十五日公報通牒欄第二回思想研究資料豫約ノ件ニ號中「自第二十四號至第三十三號」ヲ「自第二十五號至第三十四號計十冊」ニ訂正ス

○艦船所在

指定ヲ要セス

○十一月十九日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、長門、五十鈴、春日、口山城、口榛名、

ト衣笠、加古、古鷹、青葉、ト赤城、鳳翔、ト峯風、澤風、矢風、沖風、ト太刀風、帆風、羽風、秋風、旗風、ト楠、梅、ト榎、杉、柏、松、桂、楓

呂一〇、呂一一、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二一、呂五八、呂五七、呂五九、ト伊二、伊一、伊三、ト伊二四、伊二一、伊二二、伊二三

【浦賀】(嚴島)

【館山】ト朝風、春風、松風

【清水灣】ト瀨風、汐風、島風、夕風、磯波、浦波

【函館】ト野風、沼風、波風、神風
大泊 霧島、伊勢、那珂、平戸、扶桑、勝力、淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、妙高、

那智、日向、ト神通、ト鬼怒、ト長鯨、ト深雪、初雪、白雪、吹雪、ト叢雲、東雲、

ト江風、谷風、菊、葵、ト萩、葛、藤、薄、ト夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、ト海風、山風、

ト檜、ト濱風、時津風、天津風、磯風、呂一、呂五二、呂二八、ト呂一四、呂一五、呂一六、ト呂一八、呂一七、呂一九、ト呂五六、呂五四、呂五五、伊六一、ト伊五二、伊五一、ト伊五五、伊五三、伊五四、ト伊五八、伊五六、ト伊五七、伊五九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、劍埼、攝津、石廊、朝日、間宮

【大阪】(綾波)

【神戸】(伊四)、(伊六二)

【多度津】ト呂二七、呂二六

【宮島】ト呂五三、呂五一

【別府】阿武隈
【舞鶴】吾妻、多摩
(敷波) 區運、夢、蓬

【佐世保】若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、龍田、熱海、常磐、足柄、羽黑、陸奥、比叡、ト迅鯨、ト由良、長良、名取

桐、櫻、橘、樺、區、舉月、水無月、文月、
 長月、區、望月、菊月、三月月、夕月、區、櫻、
 桃、柳、檜、區、葦、菱、蕙、區、追風、疾風、
 朝風、夕風、區、如月、陸月、彌生、卯月、
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂三一、
 呂三五、區、呂二四、呂二三、區、呂六八、
 呂六三、呂六四、區、呂三〇、呂二九、
 呂三二、區、呂六〇、呂六一、呂六二、
 呂六五、呂六六、呂六七、伊六三
 敷島、櫻裳、知床、龍登呂、鶴見、佐多、
 早鞆、野島
 (朝霧)、(伊六〇)

【沙市】 島羽
 【宜昌】 比良
 【重慶】 勢多
 【廣東】 宇治
 【航海中】
 磐手、淺間 (六日「マンザニヨ」發「ヒロ」へ)
 洲崎 (十一日「横須賀發」「ホノルル」へ)
 神威 (十二日「ヒロ」發「徳山」へ)
 隠戸 (十六日「吳發」「ロスアンゼルス」へ)
 青島 (十六日「吳發」「横須賀」へ)
 室戸 (十七日「青島發」「旅順」へ)

【馬公】 北上
 梅、柿、榆、栗
 【鎮海】 竹、樅、榧、梨
 【旅順】 檜、椿、櫻、桑
 【青島】 木會、對馬
 【上海】 浦風
 【鎮江】 保津
 【南京】 利根
 【太湖】 伏見
 【九江】 堅田
 【大冶】 嵯峨
 【漢口】 安宅、矢矧
 【長沙】 隅田

(附録一頁、部内限二頁)

海軍公報附錄

昭和四年十一月十九日(火)
海軍大臣官房

軍人會館建設寄附金釀出明細表追加ノ分
一金四百貳拾五圓參拾參錢也

(昭和三年度)

内譯

應名	金額	應名	金額
海軍艦政本部	四六〇	軍艦山城	三六四〇
吳海軍工廠	三六三〇	同 磐手	四六三〇
大湊要港部	九三五	同 北上	五九一〇
大湊無線電信所	三六〇	第二十四潜水隊	三四三七〇
大阪臨時艦船建造所	六四九〇		

昭和四年十一月十九日

海軍省經理局

海軍主計少佐 前田 茂

海軍公報附錄

海軍公報

第八百五十四號

昭和四年十一月二十日(水)

海軍大臣官房

○ 暹 牒

艦本第六〇六九號

昭和四年十一月十九日

海軍艦政本部長

關係各廳長殿

米突寸法形鋼ノ件通知

豫テ製鐵所ニ於テ製作準備中ノ左記工形鋼ハ今同「ロ
「ル」完成ニ付註文供給差支ナキ旨八幡在勤海軍造船
監督官ヨリ通知有之候條御了承相成度

記

工形鋼(並) 5×100×75 (斷寸並¹¹×3¹)

○ 辭 令

(各通)

海軍大佐 山下 兼滿

海軍少佐 加藤 尙雄

○ 雜 款

總務部第一課勤務ヲ命ス(註¹海軍艦政本部)

海軍少佐 加藤 尙雄

總務部勤務ヲ命ス(註¹海軍航空本部)

海軍機關少佐 向野 一

○ 驅逐艦磯波行動豫定

地名 着

横須賀

大阪 十一月二十四日

吳 二十七日

發

十一月二十三日

二十六日

○ 郵便物發送先

驅逐艦磯波宛

十一月二十二日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十五日迄ニ

其ノ後ハ

横須賀

大阪

吳

○ 出發

海軍公報 第八百五十四號 昭和四年十二月二十日

摘要 「サブング」(スマトラ)ハ報告未着

上	香	ブ	メ	チ	バ	ポ
海	港	ナ	ダ	エ	タ	ン
		ン	ン	リ	ビ	ヂ
				ポ	ヤ	シ
				ン		エ
						リ
		七		一		
		四				
三	五	一	一		六	二
一	七				五	二

1990

○艦船所在

△印ハハカ
指定ヲ要セズ

○十一月二十日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、長門、五十鈴、春日、滿州、臼山城、臼榛名、ト衣笠、加古、古鷹、青葉、ト赤城、鳳翔

【峯風】

澤風、矢風、沖風、区灘風、汐風、島風、夕風、区太刀風、帆風、羽風、秋風、旗風、区楠、梅、区榊、杉、柏、松、桂、楓、磯波、浦波

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、区呂二二、呂二〇、呂二一、区呂五八、呂五七、呂五九、区伊二、伊一、伊三、区伊二四、伊二一、伊二二、伊二三

区掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、富士、尻矢、膠州、大和、鳴戸、青島、(伊五九)

【浦賀】

(嚴島)

【館山】区朝風、春風、松風
【函館】区野風、沼風、波風、神風

【吳】

霧島、伊勢、那珂、平戸、扶桑、勝力、淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、妙高、大泊

海軍公報 第八百五十四號 昭和四年十一月二十日

那智、日向、ト神通、ト鬼怒、ト長鯨、区深雪、初雪、白雪、吹雪、区叢雲、東雲、薄雲、白雲、区若竹、吳竹、早苗、早炭、区江風、谷風、菊、葵、区萩、葛、藤、薄、区夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、区海風、山風、檜、榎、区濱風、時津風、天津風、磯風、呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

【大 阪】(綾波)
【神 戶】(伊四)、(伊六二)
【多度津】区呂二七、呂二六
【宮 島】区呂五三、呂五一
【別 府】阿武隈
【舞 鶴】吾妻、多摩
区蓮、蓼、蓬

【佐世保】若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、龍田、常磐、足柄、羽黒、陸奥、比叡、ト迅鯨、ト由良、長良、名取

1991

桐、櫻、橘、樺、區阜月、水無月、文月、
 長月、區望月、菊月、三月月、夕月、區櫻、
 桃、柳、檜、區葦、菱、區追風、疾風、
 朔風、夕風、區如月、陸月、彌生、卯月、
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂三一、
 呂二五、區呂二四、呂二三、區呂六八、
 呂六三、呂六四、區呂三〇、呂二九、
 呂三二、區呂六〇、呂六一、呂六二、
 區呂六五、呂六六、呂六七、伊六三、
 敷島、襟裳、知床、能登、鶴見、佐多、
 早鞆
 (朝霧)、(伊六〇)
 馬公 北上
 區梅、柿、榆、栗
 鎮海 區竹、樅、榧、梨
 旅順 區榎、椿、櫻、桑
 室戸
 青島 區木曾、對馬
 上海 浦風
 鎮江 保津
 南京 利根
 燕湖 伏見
 九江 堅田
 大冶 嵯峨
 漢口 區安宅、矢矧

長沙 隅田
 沙市 鳥羽
 宜昌 比良
 重慶 勢多
 七戸 磐手、淺間
 廣東 宇治
 航海中
 洲崎 (十一日横須賀發「ホノルル」へ)
 神威 (十二日「ヒロ」發「徳山」へ)
 隠戸 (十六日吳發「ロスアンゼルス」へ)
 高崎 (十九日横須賀發「吳」へ)
 熱海 (二十日佐世保發「長崎」へ)
 野島 (二十日佐世保發「上海」へ)

(部内限一頁)

1992

海軍公報

第八百五十五號

昭和四年十一月二十一日(木)
海軍大臣官房

○雜款

○軍艦進水
株式會社藤永田造船所ニ於テ建造ノ軍艦二見本月二十
日午前九時三十分進水セリ

○郵便物發送先
軍艦北上宛
十一月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ
共ノ後ハ
基 隆
横 須 賀
特務艦襟裳宛
自 今
吳

海軍公報 第八百五十五號 昭和四年十一月二十一日

一二一五

1993

○艦船所在

△印ハハホ
指定ヲ要セズ

○十一月二十一日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、

長門、五十鈴、春日、滿州、日山城、

日榛名、ト衣笠、加古、古鷹、青葉、ト赤城、

鳳翔

区峯風、澤風、矢風、沖風、区灘風、汐風、

島風、夕風、区太刀風、帆風、羽風、秋風、

旗風、区楠、梅、区榊、杉、柏、松、桂、

楓、磯波、浦波

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、

呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、

呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、

呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、

呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、

呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、

呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、

呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、

呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、

呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、

呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、

呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、

呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、

呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、

呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、

呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、

呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、

呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、

呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、

呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、

呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、

呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、

呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、

呂九九、呂一〇〇

【浦賀】(嚴島)

区朝風、春風、松風

区野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】霧島、伊勢、平戸、扶桑、勝力、淀、

大井、韓崎、天龍、白鷹、阿武隈、妙高、

【大】(二見)、(綾波)
【神】(伊四)、(伊六二)
【今】(伊二七、呂二六)
【舞】吾妻、多摩
区蓮、蓼、蓬

【佐世保】

若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、

龍田、常磐、足柄、羽黒、陸奥、比叡、

迅鯨、由良、長良、名取

区桐、櫻、橘、樺、区阜月、水無月、文月、

1994

【長崎】 熱海
 【馬公】 北上
 【鎮海】 杉、柿、楡、栗
 【旅順】 杉、椴、榿、桑
 【青島】 木會、對馬
 【上海】 浦風
 【鎮江】 保津
 【南京】 利根
 【太湖】 伏見
 【九江】 堅田
 【漢口】 安宅、矢矧
 【長沙】 隅田
 【沙市】 鳥羽

長月、區望月、菊月、三日月、夕月、區櫻桃、柳、楡、區葦、菱、蕪、區追風、疾風、朝風、夕風、區如月、陸月、彌生、卯月、呂二、呂三、呂四、呂五、呂三一、呂二五、區呂二四、呂二三、區呂六八、呂六三、呂六四、區呂三〇、呂二九、呂三二、區呂六〇、呂六一、呂六二、區呂六五、呂六六、呂六七、伊六三、敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、佐多、早鞆
 (朝霧)、(伊六〇)

【宜昌】 比良
 【重慶】 勢多
 【廣東】 宇治
 【ヒロ】 磐手、淺間

【航海中】
 洲崎 (十一日横須賀發「ホノルル」へ)
 神威 (十二日「ヒロ」發「徳山」へ)
 隱戸 (十六日吳發「ロスアンゼルス」へ)
 高崎 (十九日横須賀發「吳」へ)
 野島 (二十日佐世保發「上海」へ)
 室戸 (二十日旅順發「仁川」へ)
 嵯峨 (二十一日漢口發「九江」へ)
 那珂 (二十一日吳發「廣島灣」へ)

(部内限一頁)

1995

海軍公報

第八百五十六號

海軍大臣官房

昭和四年十一月二十二日(金)

○辭令

第一課勤務ヲ命ス

海軍中佐 山村 實

第二課勤務ヲ命ス(以上註明海軍省軍需局)

海軍主計少佐 森島 種雄

兼第二課勤務ヲ命ス(註明海軍省經理局)

○雜款

○軍艦北上行動豫定

地名 着

發

馬公

十二月二十三日

基隆

二十九日

横須賀

十二月三日

○第一驅逐隊(野風、波風、神風、沼風)行動豫定

地名 着

發

大湊

十二月一日

横須賀 十二月三日

○郵便物發送先

第一驅逐隊(野風、波風、神風、沼風)宛

十一月三十日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後ハ

大湊 横須賀

○學生入校期日

今般任命セラルベキ本校高等科學生及選科學生ハ十二月十日入校式施行ニ付其ノ前日迄ニ著任セシメラレ度

(海軍經理學校)

1996

○艦船所在

△印△ハハフ
指定ヲ要セズ

○十一月二十二日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、長門、五十鈴、春日、滿州、口山城、口榛名、ト衣笠、加古、古鷹、青葉、ト赤城、風翔

風翔

口峯風、深風、矢風、沖風、口灘風、汐風、島風、夕風、口太刀風、帆風、羽風、秋風、口朝風、春風、松風、旗風、口楠、梅、口榊、杉、柏、松、桂、楓、磯波、浦波

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、呂三〇、呂三一、呂五八、呂五七、呂五九、口伊二、伊一、伊三、口伊二四、伊二一、伊二三、伊三三

口掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、富士、尻矢、膠州、大和、鳴戸、青島 (伊五九)

【浦賀】(嚴島)

【大湊】口野風、沼風、波風、神風、大泊

【吳】霧島、伊勢、平戸、扶桑、勝力、淀、大井、韓崎、天龍、白鷹、阿武隈、那珂、妙高、那智、日向、ト神通、ト鬼怒、

ト長鯨

口深雪、初雪、白雪、吹雪、口霧雲、東雲、薄雲、白雲、口若竹、吳竹、早苗、早蕨、口江風、谷風、菊、葵、口萩、葛、藤、薄、口夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、口海風、山風、檜、榎、口濱風、時津風、天津風、磯風

呂一、呂五二、呂二八、呂五三、呂五一、呂二七、呂二六、呂一四、呂一五、呂一六、呂一八、呂一七、呂一九、呂五五、呂五四、呂五五、伊六一、口伊五二、伊五一、口伊五五、伊五三、伊五四、口伊五八、伊五六

口掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、口掃七、攝津、石廊、朝日、間宮 (伊五七)、(伊六四)

【大阪】(二見)、(綾波)

【神戸】(伊四)、(伊六二)

【舞鶴】吾妻、多摩、口逆、蓼、蓬、(敷波)

【佐世保】若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、龍田、常磐、足柄、羽黑、陸奥、比叡、ト迅鯨、ト由良、長良、名取

口桐、櫻、橘、樺、口皇月、水無月、文月、長月、口望月、菊月、三月月、夕月、口櫻、

1997

【長崎】熱海
 【馬公】北上
 【鎮海】區梅、柿、榆、栗
 【仁川】區竹、樅、榲、梨
 【旅順】區槓、椿、櫻、桑
 【青島】區木曾、對馬
 【上海】區浦風
 【鎮江】區保津
 【南京】區利根
 【燕湖】區伏見
 【九江】區嗟峨、堅田
 【漢口】區安宅、矢矧
 【長沙】區羽田
 【沙市】區比良
 【宜昌】區比良

樺、柳、檜、區葦、菱、董、區追風、疾風、
 朔風、夕風、區如月、曉月、彌生、卯月、
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂三一、
 呂二五、區呂二四、呂二三、區呂六八、
 呂六三、呂六四、區呂三〇、呂二九、
 呂三二、區呂六〇、呂六一、呂六二、
 區呂六五、呂六六、呂六七、伊六三
 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見、早鞆
 (朝霧)、(伊六〇)

【重慶】勢多
 【廣東】宇治
 【ヒロ】磐手、淺間

【航海中】
 洲崎 (十一日横須賀發「ホノルル」へ)
 神威 (十二日「ヒロ」發「徳山」へ)
 隠戸 (十六日吳發「ロスアンゼルス」へ)
 高崎 (十九日横須賀發「吳」へ)
 野島 (二十日佐世保發「上海」へ)
 佐多 (二十一日佐世保發「ロスアンゼルス」へ)

(部内限二頁、同別表一葉)

1998

海軍公報

第八百五十七號

海軍大臣官房

昭和四年十一月二十五日(月)

○通牒

昭和四年十一月二十一日

海軍砲術學校長
海軍水雷學校長
海軍工機學校長
海軍練習艦長
海軍運輸艦長

東京各廳高等官殿

本月二十九日(金曜日)海軍砲術學校ニ於テ三校並ニ運用術練習艦卒業式舉行可致候ニ付テハ當日 博恭王殿下ヲ御差遣ノ御沙汰ニ有之候間午前九時三十分迄ニ御來校被下度此段御案内申上候

○雜款

○伊號第六十一潜水艦行動豫定

地名	着	發
三津濱	十一月二十五日	十一月二十六日

別府	二十六日	二十八日
吳	二十九日	

○特務艦青島行動豫定

地名	着	發
横須賀	十二月六日	十二月七日
佐世保	十二月十日	十二月十三日
上海	十二月十六日	十二月十六日
佐世保	十二月十七日	十二月十八日
西戶崎	十二月十七日	
横須賀	十二月二十一日	

○特務艦襟裳行動豫定

地名	着	發
佐世保	十一月二十四日	十二月二十二日
吳		

○郵便物發送先

驅逐艦浦波宛	自今	吳
伊號第六十一潜水艦宛		

海軍公報 第八百五十七號 昭和四年十一月二十五日

一二三三

1999

自十一月二十五日迄ニ到達見込ノモノハ
至同 二十九日迄ニ到達見込ノモノハ

吳郵便局留置

特務艦青島宛

十二月一日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同 十五日迄ニ	佐世保
同 十七日迄ニ	西戸崎
其ノ後ハ	横須賀

○出發

倫敦海軍會議ニ參列ノ全權一行ハ來十一月三十日午後
零時四十分東京驛發同日午後三時横濱出港ノ汽船「サ
イペリヤ」丸ニテ出發

追テ高橋隨員ハ來十二月二十三日午前十時東京驛發
西比利亞經由ニテ一月十一日頃倫敦着ノ豫定

○舞鶴方面ヘノ旅行ニ就キ注意

左記列車ハ新舞鶴迄接續ス

各種旅行案内ニハ「舞鶴著」ヲ略サルル爲接續セザル様
誤解サルル向多シ爲念

大阪發	前六、〇〇	綾部發	舞鶴著
京都發	前八、一〇〇	前一〇、三五	前一一、〇九
舞鶴發	前一、二〇	(網野行)	
	前一、二五	(敦賀行)	新舞鶴著 前一、三〇
		(舞鶴要港部副官)	

○入校式舉行

來十二月五日午前九時十五分第六期乙種學生並ニ第十
一期機關學生ノ入校式ヲ舉行ス
(海軍潜水學校)

○卒業式舉行

來十一月二十六日左記ニ依リ卒業式ヲ舉行致スベク候
宮殿下御着隊 午前十時二十五分
卒業式及御下賜品拜受式 午前十一時三十分
(霞ヶ浦海軍航空隊)

○學生入隊期日

今般任命相成ルベキ本隊飛行學生及整備學生ハ十二月
七日始業式舉行ノ豫定ニ付其ノ前日迄ニ入隊セシメラ
レ度
(霞ヶ浦海軍航空隊)

比叡、ト迅鯨、ト由良、長良、名取、
 区桐、櫻、橘、樺、区阜月、水無月、文月、
 長月、区望月、菊月、三月月、夕月、区櫻、
 桃、柳、檜、区葦、菱、葦、区追風、疾風、
 朝風、夕風、区如月、睦月、彌生、卯月、
 区一、区三、区四、区五、区三、
 区二五、区二四、区二三、区二六八、
 区六三、区六四、区三〇、区二九、
 区三二、区六〇、区六一、区六二、
 区六五、区六六、区六七、伊六三
 敷島、知床、能登呂、鶴見、早鞆、高崎
 (朝霧)、(伊六〇)

【馬】公、区梅、柿、榆、栗
 【基隆】北上
 【鎮海】区竹、樅、榎、梨
 室戸
 【旅順】区榎、樺、櫻、梨
 【青島】区木曾、對馬
 【上海】浦風
 野島
 【鎮江】保津
 【南京】利根
 【蕪湖】伏見
 【九江】艦峨
 【漢口】区安宅、矢矧、堅田

【長沙】 陽田
 【沙市】 鳥羽
 【宜昌】 比良
 【重慶】 勢多
 【廣東】 宇治

【航海中】
 洲崎 (十一日横須賀發)「ホノルル」へ)
 神威 (十二日「ヒロ」發)「徳山」へ)
 隱戸 (十六日吳發)「ロスアンゼルス」へ)
 佐多 (二十一日佐世保發)「ロスアンゼルス」へ)
 磐手、淺間 (二十四日「ヒロ」發)「ヤルソト」へ)
 葵 (二十五日吳發)「別府」へ)

(附録一葉、部内限一頁)

2002

海軍公報附錄

昭和四年十二月二十五日(月)
海軍大臣官房

昭和五年一月施行海軍兵學校及海軍經理學校生徒採用試驗日割

試驗地	兵學校	經理學校	計	身體検査(影線ノ日)	學術試驗
札幌	三九	七	四二	七日	英和文譯 和英文及法文 日本文學 日本歷史 外國歷史地理物理化學 (乙類受驗者ノミ)
青森	三四	七	四一	八日	
仙臺	二八	一九	四七	九日	
山形	三三	一三	四六	十日	
水戸	八八	二一	一〇九	十一日	
長野	六九	一六	八五	十二日	代數
東京	七九	二二	一〇二	十三日	幾何
金澤	一七	一九	三六	十四日	日本歷史
新潟	六五	一一	七六	十五日	外國歷史
横須賀	二九	二四	五三	十六日	口頭試驗
名古屋	二七	三七	六四		
靜岡	八五	一四	九九		
新舞鶴	六〇	一五	七五		
松江	四九	九	五八		
岡山	一〇	二五	三五		
大阪	三〇	六八	九八		
高知	四四	七	五一		
松山	九四	一五	一〇九		
高松	七八	一九	九七		
吳	一三	三五	四八		
廣島	一七	三三	五〇		
山口	一一	一五	二六		
佐世保	二五	三〇	五五		
鹿兒島	二五	五	三〇		
佐賀	一八	二二	四〇		
福岡	二四	三七	六一		
熊本	二二	二八	五〇		
大分	一一	一七	二八		
宮崎	六三	七	七〇		
計	四三〇	八八一	一二一一		

海軍公報

第八百五十八號

昭和四年十一月二十六日(火)

海軍大臣官房

○通牒

軍需表第三〇號ノ四
 本年三月軍需表第三〇號昭和四年度被服物品代價表中
 左ノ通改正ス
 昭和四年十一月二十六日

海軍省軍需局長

第二種消耗品ノ部中「戦技優等徽章」ヲ「檢定優等徽章」ニ、「戦技優等章」ヲ「檢定優等章」ニ改ム
 貸與品ノ部航空救命胴衣ノ項ノ次ニ左ノ如ク加フ

航空防禦帽	個	二九八五〇	一九九〇〇
電熱衣袴	個	一八三二四〇	一二二四九〇
電熱衣	個	九〇七五〇	六〇五〇〇
電熱袴	個	八八七八〇	五九一八〇
電熱胴衣	個	一九四〇〇	一二九三〇

電熱袴	下	個	一七三九〇	一一五九〇
電熱頭巾	巾	個	一三九四〇	九二九〇
電熱内手袋	組	組	一一二〇〇	七四六〇
電熱「スリッパ」	組	組	一五一七〇	一〇一一〇

○辭令

海軍看護兵曹長 渡邊 庄吾
 醫務課附ヲ命ス(計海軍技術研究所)

○雜款

○第二十五驅逐隊(竹、樵、樺、梨)行動豫定
 地名 着 發
 鎮海 十二月一日
 佐世保 十二月二日

海軍公報 第八百五十八號 昭和四年十一月二十六日

二二二七

2004

○特務艦高崎行動豫定

地名	着	發
横須賀	十二月十四日	十二月十二日
吳	十二月十六日	十二月十五日
佐世保	十二月十九日	十二月十七日
舞鶴	十二月二十二日	十二月二十日
佐世保	十二月二十四日	十二月二十三日
吳	十二月二十八日	十二月二十五日
横須賀		

十二月十日迄ニ到達見込ノモノハ
 同 十四日迄ニ 同
 同 十六日迄ニ 同
 同 十九日迄ニ 同
 同 二十二日迄ニ 同
 同 二十四日迄ニ 同
 其ノ後ハ
 横須賀 吳 佐世保 舞鶴 佐世保 吳 横須賀

○特務艦野島行動豫定變更(十一月五日)

地名	着	發
上海	十一月二十七日	十一月二十四日
佐世保		

○行動豫定取消(十月七日)

特務艦鶴見行動豫定中十一月二十一日佐世保發以降ノ分ハ取消ス

○郵便物發送先

第二十五驅逐隊(竹、樞、樞、梨)宛
 十一月三十日迄ニ到達見込ノモノハ 鎮海
 其ノ後ハ 佐世保

特務艦高崎宛

○艦船所在

指印ハハカフ
指定ヲ要セズ

○十一月二十六日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、金剛、八雲、長門、

五十鈴、春日、滿州、口山城、口榛名、

衣笠、加古、古鷹、青葉、赤城、鳳翔

峯風、澤風、矢風、沖風、灘風、汐風、

島風、夕風、太刀風、帆風、羽風、秋風、

朝風、春風、松風、旗風、楢、梅、

榊、杉、柏、松、桂、楓、

呂一、呂二、呂三、呂四、

呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、

呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、

呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、

呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、

呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、

呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、

呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、

呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、

呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、

呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、

呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、

呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、

呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、

呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、

呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、

呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、

呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、

呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、

呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、

呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、

呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、

呂九八、呂九九、呂一〇〇、呂一〇一、

呂一〇二、呂一〇三、呂一〇四、呂一〇五、

【浦賀】

野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】霧島、平戸、扶桑、勝力、淀、大井、

韓崎、天龍、阿武隈、伊勢、妙高、那智、

日向、神通、鬼怒、長鯨、

深雪、初雪、白雪、吹雪、叢雲、東雲、

薄雲、白雲、若竹、吳竹、早苗、早炭、

江風、谷風、菊、萩、葛、藤、薄、

夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、海風、山風、

檜、榎、濱風、時津風、天津風、磯風、

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、

呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、

呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、

呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、

呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、

呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、

呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、

呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、

呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、

呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、

呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、

呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、

呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、

呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、

呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、

呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、

呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、

呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、

呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、

呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、

呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、

呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、

朝風、夕風、区如月、睦月、彌生、卯月
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂三一、
 呂二五、区呂二四、呂三三、区呂六八、
 呂六三、呂六四、区呂三〇、呂二九、
 呂三二、区呂六〇、呂六一、呂六二、
 区呂六五、呂六六、呂六七、伊六三
 敷島、知床、能登呂、鶴見、早鞆、高崎
 室戸
 (朝霧)、(伊六〇)
 公区梅、柿、榆、栗
 基隆区北上
 鎮海区竹、樅、榧、梨
 旅順区楨、椿、櫻、桑
 青島区木曾、對馬
 上海浦風
 鎮江保津
 南京利根
 燕伏見
 九江嵯峨
 漢口区安宅、矢矧、堅田
 長沙区隅田
 沙市鳥羽
 宜昌比良
 重慶勢多
 廣東宇治

【航海中】
 洲崎 (十一日横須賀發「ホノルル」)
 神威 (十二日「ヒロ」發「徳山」)
 隠戸 (十六日吳發「ロスアンゼルス」)
 佐多 (二十一日佐世保發「ロスアンゼルス」)
 野島 (二十五日上海發「佐世保」)
 加賀 (二十六日横須賀發「東京灣」)
 那珂 (二十六日吳發「廣島灣」)
 白鷹 (二十六日吳發「鞆津」)
 磯波 (二十六日大阪發「吳」)
 伊六一 (二十六日三津濱發「別府」)
 区呂五六、呂五四、呂五五 (二十六日吳發「鳥羽」)
 区呂五三、呂五一 (二十六日吳發「安藝灘」)

(部内限一頁)

海軍公報 第八百五十九號

昭和四年十二月二十七日(水)
海軍大臣官房

○ 雜 款

○ 移 轉
海軍軍醫學校ハ本月二十八日京橋區築地四丁目一番地
(電話銀座 七六〇番)ニ移轉シ事務ヲ開始ス
追テ診療部ハ當分ノ間在來ノ箇所(電話銀座五四四
〇番)ニ於テ診療事務ニ從事ス

○ 國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自上月六日)

	ベ ス ト		コ レ ラ		痘 瘡	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者
ベルベラ					五	六
アレキサンドリア	一					
バグダッド	一				一	一
孟 買		二			二	一

カルカッタ	コ ー チ ン	マ ド ラ ス	ネ ガ バ タ ム	蘭 貢	ツ チ コ リ ン	チ エ リ ボ ン	メ ダ ン	ス ラ バ ヤ	ブ ナ ン ベ ン	香 港	上 海
				一		一			一		
六九二八			一	一	二						
二	三四	一一	一				三	一	一	六	一
一	二	三						一		四	

海軍公報 第八百五十九號 昭和四年十二月二十七日

二二三

○艦船所在

指印ハハカ
定ヲ要セズ

○十一月二十七日午前十時訓

【横須賀】阿蘇、筑摩、日進、金剛、八雲、加賀、

長門、五十鈴、春日、滿州、口山城、

口榛名、口衣笠、加古、古鷹、青葉、口赤城、

風翔

口峯風、澤風、矢風、沖風、口灘風、汐風、

島風、夕風、口太刀風、帆風、羽風、秋風、

口朝風、春風、松風、旗風、口楠、梅、

口神、杉、柏、松、桂、楓

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、

呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、

呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、

呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、

呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、

呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、

呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、

呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、

呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、

呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、

呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、

呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、

呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、

呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、

呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、

呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、

口深雪、初雪、白雪、吹雪、口叢雲、東雲、

薄雲、白雲、口若竹、吳竹、早苗、早蕨、

口江風、谷風、菊、口萩、葛、藤、薄、

口夕顏、芙蓉、刈萱、朝顔、口海風、山風、

檜、榎、口濱風、時津風、天津風、磯風、

磯波、浦波

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、

呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、

呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、

呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、

呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、

呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、

呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、

呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、

呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、

呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、

呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、

呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、

呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、

呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、

呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、

呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、

呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、

呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、

呂九八、呂九九、呂一〇〇、呂一〇一、呂一〇二、

呂一〇三、呂一〇四、呂一〇五、呂一〇六、呂一〇七、

海軍公報 第八百五十九號 昭和四年十一月二十七日

二三三

比叡、迅鯨、由良、長良、名取
 桐、櫻、樺、草月、水無月、文月、
 長月、望月、菊月、三月月、夕月、櫻、
 桃、柳、檜、葦、菱、蓮、追風、疾風、
 朝風、夕風、如月、睦月、彌生、卯月、
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂三一、
 呂二五、呂二四、呂二三、呂六八、
 呂六三、呂六四、呂三〇、呂二九、
 呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、
 呂六五、呂六六、呂六七、伊六三
 敷島、知床、能登、鶴見、早鞆
 (糊霧)、(伊六〇)
 馬公、梅、柿、楡、栗
 基隆、北上
 鎮海、竹、樅、榧、梨
 旅順、檣、椿、樺、桑
 青島、木曾、對馬
 上海、浦風
 鎮江、保津
 南京、利根
 燕湖、伏見
 九江、嵯峨
 漢口、安宅、矢矧、堅田
 長沙、岡田
 沙市、島羽

【宜昌】 比良
 【重慶】 勢多
 【廣東】 宇治
 【航海中】
 洲崎 (十一日横須賀發「ホノルル」へ)
 神威 (十二日「ヒロ」發「徳山」へ)
 隠戸 (十六日吳發「ロスアンゼルス」へ)
 佐多 (二十一日佐世保發「ロスアンゼルス」へ)
 磐手、淺間 (二十四日「ヒロ」發「ヤルト」へ)
 野島 (二十五日上海發「佐世保」へ)
 那珂 (二十六日吳發「廣島灣」へ)
 呂五五、呂五四、呂五五 (二十六日吳發「島羽」へ)
 呂五三、呂五一 (二十六日吳發「安藝灘」へ)
 室戸 (二十六日佐世保發「吳」へ)

(部内限ナシ)

2010

海軍公報

第八百六十號

海軍大臣官房

昭和四年十一月二十八日(木)

○通牒

官房第三七六三號ノ二

昭和四年十一月二十八日

海軍次官

關係諸官殿

宮中宴會ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シ左記ノ通式部長官ヨリ通牒有之候

記

式部送第一五七〇號

昭和四年十一月二十日

式部長官 男爵林 權助

海軍大臣 財部 彪殿

從來新年紀元節天長節明治節宴會ニ當リ高等官一等以下勅任待遇以上ハ甲乙ノ二班ニ區分シ其ノ一班ノ在京者ヲ召サセラレ候處自今從一位以上ハ毎回勅一等(旭日大綬章)ハ甲乙ノ二班ニ高等官二等以下勅任待遇以

上ハ甲乙丙ノ三班ニ區分シ順次ニ其ノ一班ツツヲ召サセラルルコトニ改定相成候ニ付テハ貴廳所屬ノ區分別紙ノ通ニ有之候條及御通知候

追テ勅一等ノ向ハ明治節宴會ニ召サレタル班ヲ重ネテ新年宴會ニ召サセラレ候尙本件ハ明年新年宴會ヨリ實施シ甲班ヨリ召サセラレ候
(別紙ハ追テ海軍省人事局ヨリ送付ス)

○辭令

(各通)

海軍大尉 永井 太郎

海軍軍醫中佐 兼松 高一

海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス

海軍主計中佐 山本 丑之助

海軍學生銓衡委員ヲ免ス

恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ免ス

海軍主計少佐 森島 種雄

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

海軍公報 第八百六十號 昭和四年十一月二十八日

二三五

2011

恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス(以上計五名海軍省)

○ 雜 款

○軍艦阿武隈行動豫定

地名 着

吳 新舞鶴 十二月十二日

發 十二月十日

○郵便物發送先

軍艦阿武隈宛

十二月九日迄ニ到達見込ノモノハ
其ノ後ハ

吳 新舞鶴

2012

○艦船所在

指[△]印[△]ハ[△]ハ[△]セ[△]ズ

○十一月二十八日午前十時調

【横須賀】阿蘇、筑摩、日進、金剛、八雲、加賀、

長門、五半鈴、春日、滿州、口山城、

口榛名、口衣笠、加古、古鷹、青葉、口赤城、

鳳翔

口峯風、澤風、矢風、沖風、口灘風、汐風、

島風、夕風、口太刀風、帆風、羽風、秋風、

口朝風、春風、松風、旗風、口楠、梅、

口榊、杉、柏、松、桂、楓

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、

呂二〇、呂二一、呂五八、呂五七、

呂五九、口伊二、伊一、伊三、口伊二四、

伊二二、伊二三、伊二三

口掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

富士、尻矢、膠州、大和、鳴戸、青島

(伊五九)

【浦賀】(殿島)

【大湊】口野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】霧島、平戸、扶桑、勝力、淀、大井、

韓崎、天龍、阿武隈、伊勢、那珂、妙高、

那智、日向、口神通、口鬼怒、口長鯨

口深雪、初雪、白雪、吹雪、口遊雲、東雲、

薄雲、白雲、口若竹、吳竹、早苗、早蕨、

口葵、江風、谷風、菊、口菘、葛、藤、薄、

口夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、口海風、山風、

檜、榎、口濱風、時津風、天津風、磯風、

磯波、浦波

呂一、呂五二、呂二八、呂二七、

呂二六、呂一四、呂一五、呂一六、

呂一八、呂一七、呂一九、呂二二、

伊五一、口伊五五、伊五三、伊五四、

口伊五八、伊五六

口掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二

室戸、劍崎、攝津、石廊、朝日、間宮、襟裳、

(伊五七)、(伊六四)

【大阪】(二見)、(綾波)

【神戸】(伊四)、(伊六二)

【舞鶴】吾妻、多摩

【佐世保】(敷波)

若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、

龍田、常磐、熱海、足柄、羽黒、陸奥、

比叡、口迅鯨、口由良、長良、名取、

口桐、櫻、橘、口早月、永無月、文月、

長月、口望月、菊月、三月月、夕月、口櫻、

馬公 区 梅、柿、榆、栗
 基隆 区 北上
 旅順 区 竹、樅、榧、梨
 青島 区 榧、樅、櫻、桑
 上海 区 浦風
 鎮江 区 保津
 南京 区 利根
 蘇州 区 伏見
 九江 区 嵯峨
 漢口 区 安宅、矢矧
 長沙 区 剛田
 沙市 区 鳥羽
 宜昌 区 比良
 重慶 区 勢多
 廣東 区 宇治

機、柳、檜、区 葵、菱、董、区 迫風、疾風、
 朔風、夕風、区 如月、睦月、彌生、卯月、
 呂三、呂三、呂四、呂五、呂三一、
 呂二五、区 呂二四、呂三三、区 呂六八、
 呂六三、呂六四、区 呂三〇、呂二九、
 呂三二、区 呂六〇、呂六一、呂六二、
 区 呂六五、呂六六、呂六七、伊六三
 敷島、知床、能登呂、鶴見、早瀬、野島
 (朝霧)、(伊六〇)

【航海中】

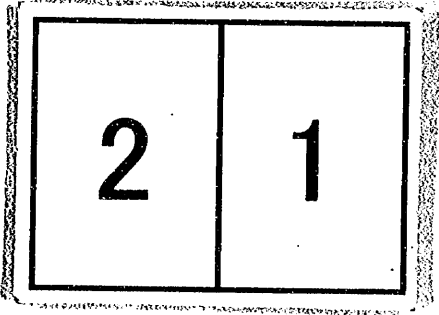
洲崎

神威 (十二日「ヒロ」發—徳山へ)
 隠戸 (十六日吳發—「ロスアンゼルス」へ)
 佐多 (二十一日佐世保發—「ロスアンゼルス」へ)
 磐手、機間 (二十四日「ヒロ」發—「ヤルイト」へ)
 区 呂五三、呂五一 (二十六日吳發—安藝灘へ)
 区 呂五六、呂五四、呂五五 (二十七日鳥羽發—横須
 賀へ)
 高崎 (二十七日舞鶴發—吳へ)
 壁田 (二十八日漢口發—宜昌へ)
 白鷹 (二十八日倉橋發—吳へ)
 伊六一 (二十八日別府發—吳へ)

(部内限一頁)

2014

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	社員御中 時計特価販売の件
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

昭和四年十一月二十五日

東京水交社

社員御中

時計特價販賣ノ件

社員ヨリ優良時計ニ關シ屢々御問合有之候ヲ以テ當社ハ今般天賞堂ト特約シ海軍士官用トシテ特ニ海水ニ對スル耐久力大ナルヲ特長トセル左記時計ノ特價販賣ヲ取計ヒ候間此機會ニ御注文願度

(一) 特約要領

一、特價ハ同店々頭ノ價格ヲ基準トシ減價ス
二、品質ハ同店ノ名ヲ以テ絕對保證ス

(イ) 萬一不良品アラバ即時引換スルコト

(ロ) 不自然ナル故障ノ外修理ハ二ヶ年間無料トス

(ハ) 時計保證期限十ヶ年

(ニ) 御申込ハ當社宛トシ申込着次第發送ス申込ハ左記明記有度

時計ノ名番號及ビ特價

申込者官氏名、勤務所、送附先

申込後着前ニ轉動ノ場合ニハ直ニ轉動先及ビ送附先ヲ御通知願度

代金ハ取次販賣ナルヲ以テ前金ニ願度

送金方法

東京水交社振替口座東京二二一七四番ヲ利用セラレ度

(三) 期 限

昭和五年一月末日限リトス

腕巻時計

男子用

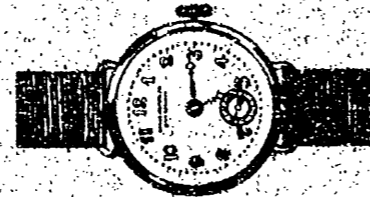
ZENITH



入石實五十形十製社トツニセ西瑞
圖八拾貳價特(圖三十三價正)鋼A-ロク (7)
圖八拾參價特(圖五十四價正)鋼金八十 (8)

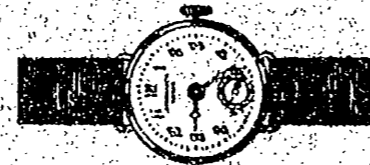
男子用

REVUE



入石實五十形十製社ニユセル西瑞
圖六拾價特(圖十二價正)鋼A-ロク (7)
圖四拾貳價特(圖十三價正)鋼金八十 (8)

男子用

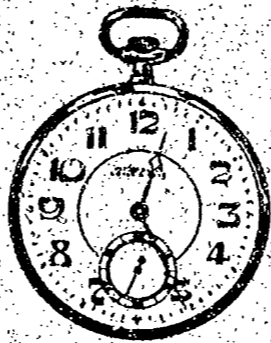


入石實五十形八製社ニユセル西瑞
圖拾貳價特(圖六拾價正)鋼A-ロク (9)
圖八拾貳價特(圖五拾價正)鋼金八十 (10)

懐中時計

紳士用

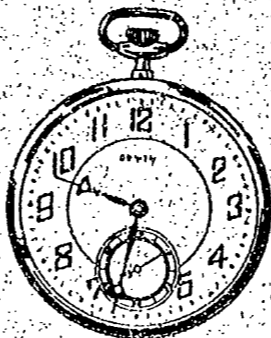
NARDIN



入石實六十形六製社ニゲルナ西瑞
圖五拾七價特(圖五拾八價正)鋼A-ロク (1)
圖五拾貳價特(圖五拾貳價正)鋼金八十 (2)

紳士用

ZENITH



入石實一十形六十製社トツニセ西瑞
圖八拾價特(圖二十二價正)鋼A-ロク (3)
圖八拾參價特(圖五十四價正)鋼金八十 (4)

置時計 机上用又ハ進物用

(15) スタイナイト製ニナライト型

日巻置時計(高さ四寸幅三寸五分)

(正價四圓卅錢) 特價三圓九十錢

本品は軸部が前後左右に振動し折れ出でず。



(16) スタイナイト製ニ三分幅四寸六分

日巻置時計(高さ五寸二分幅四寸六分)

(正價九圓卅錢) 特價八圓五十錢

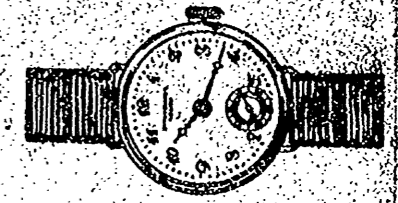


新刊取次緊告

2016 2015

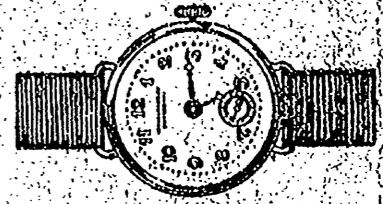
腕巻時計

男子用 ZENITH 紳士用



入石質五十形十製社トツニセ西瑞
 圓八拾貳價特(圓三十三價正) 圓A-ロク (9)
 圓八拾參價特(圓五十四價正) 圓金八十 (10)

男子用 REVUE 紳士用



入石質五十形十製社トツニセ西瑞
 圓六拾價特(圓十二價正) 圓A-ロク (7)
 圓四拾貳價特(圓十三價正) 圓金八十 (8)

婦人用



入石質五十形八製社トツニセ西瑞
 圓拾貳價特(圓六拾價正) 圓A-ロク (9)
 圓八拾貳價特(圓五拾價正) 圓金八十 (10)

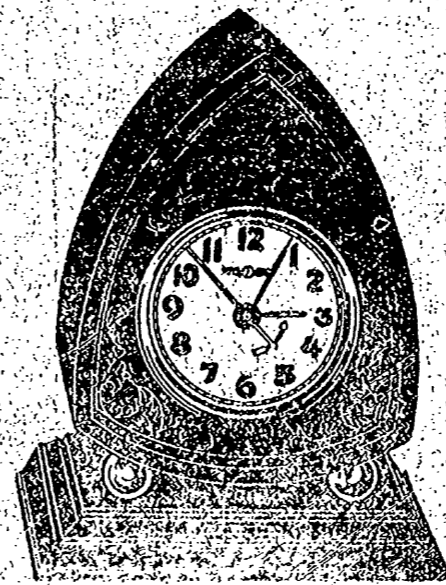
置時計 机上用又ハ進物用

(11) スタイナイト製サークル型
 日巻時計(高寸四寸幅三寸五分)
 (正價四圓卅錢) 特價三圓九十五錢

本品は軸部が前後左右板折用折自由です。



(12) スタイナイト製三角形目巻置時計
 (高寸五寸二分幅四寸六分)
 (正價九圓卅錢) 特價八圓五十五錢



新刊取次緊告

英米策動して今次の軍縮會議にて潜水艦の廢止を強要せんとする今日
 潜水艦果して廢すべきか 乞ふ本書を一讀し潜水艦の怖るべきを知れ

海軍軍令部次長 末次中將閣下序文
 海軍少將 福田一郎著

潜水艦の怖るべき

四六製英製書入
 本文三百六十頁
 竹筒裝丁
 定價二圓五十五錢
 郵費十四錢

潜水艦戰

濠洲を襲撃せしむる潜水艦一小艇を以て敵大艦を二同時に屠り得るは
 是を指して他に無い、故押川春浪氏作「海底軍艦」は當時の讀書界を
 風靡した傳奇小説であつたが彼の歐洲大戦に遺憾なく實現された
 今や世界一潜水艦隊を有する我帝國は斷じて潜水艦廢止すべからず

部内限特價金貳圓四拾錢

海軍研究社出版

本書は目下定價販賣中のものにして特價販賣は非特協定上困難なるを特に減價取次
 ぐ次第につき右御願知あり度

圖書名	敵動務所官氏	名	電報略符
著者	福田一郎	著者	
題名	潜水艦戰	題名	
編者	末次中將	編者	
出版者	海軍研究社	出版者	
発行所	東京	発行所	
電話		電話	

本書に限り時に特價に送料前金申込のこと、申込次第發送す。送金は當社
 振替口座振込のこと又は為替とするも差支なし。轉動の場合は先に轉動先御通知あり度

昭和四年九月二十五日

東京 水交社

東京水交社事務係
 振替口座東京二二七四番

海軍公報

第八百六十一號

昭和四年十二月二十九日(金)
海軍大臣官房

○令達

官房第三六八一號ノ三
昭和四年度歳出科目左ノ通追加ス
昭和四年十二月二十九日

海軍大臣

歳出經常部

款	項	目	解	疏
(海軍本省)	(俸給)	× 賞與		

歳出臨時部

款	項	目	解	疏
我艦整備	艦船改裝費	× 賞與		
				會計科目 電信略號
				ソヒ

○雜款

○司令驅逐艦變更
第十四驅逐隊司令ハ本月二十五日司令驅逐艦ヲ江風ヨリ葵ニ變更セリ

○軍艦平戸行動豫定

地名 着 十二月十日

上 海 十二月十三日

○呂號第二十五潜水艦行動豫定

地名 着 十二月四日

佐世保 十二月五日

吳 十二月五日

○郵便物發送先

軍艦平戸宛 十二月九日迄ニ到達見込ノモノハ吳

其ノ後ハ 長崎郵便局氣付(軍艦郵便)

軍艦對馬宛

海軍公報 第八百六十一號 昭和四年十二月二十九日

二三九

2017

十一月三十日迄ニ到達見込ノモノハ 青 佐世保 其ノ後ハ

呂號第二十五潜水艦宛

十二月三日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保 其ノ後ハ 吳

特務艦室戸宛

十二月八日迄ニ到達見込ノモノハ 吳 西戸 同 十一日迄ニ 同 佐世保 同 十三日迄ニ 同 鎮海 同 十五日迄ニ 同 吳 同 十八日迄ニ 同 横須賀 同 二十三日迄ニ 同 其ノ後ハ 吳

退役海軍少將從四位勳三等岩本耕作本月二十七日
卒去、來三十日午後二時神奈川縣橫濱市神奈川區
六角橋六八一自宅ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月二十九日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、金剛、八雲、加賀、長門、五十鈴、春日、滿州、口山城、口榛名、口衣笠、加古、古鷹、青葉、口赤城、鳳翔

口峯風、澤風、矢風、沖風、口灘風、汐風、島風、夕風、口太刀風、帆風、羽風、秋風、口朝風、春風、松風、旗風、口楠、梅、口柳、杉、柏、松、桂、楓

呂一一、呂一二、呂一三、呂五五、呂五四、呂五五、呂五二、呂二〇、呂二一、呂五八、呂五七、呂五九、呂二二、伊一、伊三、伊二四、伊二一、伊二二、伊二三

口掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、富士、尻矢、膠州、大和、鳴戶、青島

【浦賀】

口野風、沼風、波風、神風

【大湊】

口野風、沼風、波風、神風

口吳、霧島、平戸、扶桑、勝力、淀、大井、韓崎、白鷹、天龍、阿武隈、伊勢、那珂

妙高、那智、日向、神通、鬼怒、長鯨

口深雪、初雪、白雪、吹雪、口叢雲、東雲、薄雲、白雲、口若竹、吳竹、早苗、早炭、口葵、江風、谷風、菊、口萩、葛、藤、薄、口夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、口海風、山風、檜、榎、口濱風、時津風、天津風、磯風、磯波、浦波

呂一、呂五二、呂二八、呂五三、呂五一、呂二七、呂一六、呂一四、呂一五、呂一六、呂一八、呂一七、呂一九、伊六一、伊五二、伊五一、伊五五、伊五三、伊五四、伊五八、伊五六

口掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、劍崎、攝津、石廊、朝日、間宮、襟裳、室戸

口大坂、(伊五七)、(伊六四)

口神戶、(二見)、(綾波)

口舞鶴、(伊四)、(伊六二)

口吾妻、多摩

口佐世保、(敷波)

口若宮、夕張、川内、駒橋、出雲、球磨、龍田、常磐、熱海、足柄、羽黑、陸奥

口佐世保、(敷波)

比叡、卜迅鯨、卜由良、長良、名取
 区桐、櫻、橘、樺、区阜月、水無月、文月、
 長月、区望月、菊月、三月月、夕月、区櫻、
 桃、柳、檜、区葦、菱、堇、区追風、疾風、
 朝風、夕風、区如月、睦月、彌生、卯月、
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂三一、
 呂二五、区呂二四、呂二三、区呂六八、
 呂六三、呂六四、区呂三〇、呂二九、
 呂三二、区呂六〇、呂六一、呂六二、
 区呂六五、呂六六、呂六七、伊六三
 敷島、知床、能登呂、鶴見、早鞆、野島
 (朝霧)、(伊六〇)

【馬】公区梅、柿、榆、栗
 【基隆】北上
 【鎮海】区竹、樅、榧、梨
 【旅順】区槓、椿、櫻、桑
 【青島】卜木曾、對馬
 【上海】浦風
 【南京】利根
 【燕湖】伏見
 【九江】嵯峨
 【漢口】卜安宅、矢矧
 【長沙】阴田
 【沙市】烏羽
 【宜昌】比良

【重慶】勢多
 【廣東】宇治
 【ホノルル】洲崎

【航海中】
 神威 (十二日「ヒロ」發—徳山へ)
 隠戸 (十六日吳發—「ロスアンゼルス」へ)
 佐多 (二十一日佐世保發—「ロスアンゼルス」へ)
 磐手、淺間 (二十四日「ヒロ」發—「ヤルソト」へ)
 高崎 (二十七日舞鶴發—吳へ)
 堅田 (二十八日漢口發—宜昌へ)
 保津 (二十八日鎮江發—上海へ)

(部内限一頁)